Ｒ６年度第３号
農林高校

農場通信

マスコット　やはりん

農業活動での汗を感動へ　～実習による成就感と達成感～

■台湾龍潭高校をコサージュでお迎え（システム園芸科）

12 月 3 日（火）、本校と農業教育交流覚書を締結した台湾桃園市立龍潭高級中等学校が、本校を訪れました。学科の特色ある授業成果として、生花のコサージュでお迎えしました。資格取得に挑戦した 3 年生の腕の見せどころです。検定以上の難しい形へのチャレンジで、満足できる「クレッセントコサージュ」を作りあげ、来校した職員生徒全員にプレゼントすることができました。

その後、胸に装着介助して歓迎会に花を添えることができ、作成した生徒の満足感へとつながりました。今後は、インターンシップなどで台湾交流を行う予定ですので、より良い教育活動が継続されることを願います。

■山梨夏っ子きのこの研究（森林科学科）

令和元年度より、クロアワビタケの栽培を行っています。山梨県内でも栽培はスタートしたばかりで、どのような環境で栽培をしたら良いかまだ分かっていない部分も多いキノコです。

今年度森林科学科では、菌床による栽培を 3 回に分けて実施しました。学校内で栽培することの難しさを感じながらも、どのような環境にしたら良いか授業を通して考えながら取り組む事に楽しさを見出せるようになってきました。クロアワビタケだけでなく、シイタケやマイタケの栽培にも今後挑戦する計画です。

■花壇改修工事をすすめる（環境土木科）

昨年 6 月に完成したフランス庭園南通路西側脇の花壇の改修工事に続き、東側脇の花壇の改修工事を行いました。3 年生の課題研究・総合実習の授業で取り組みました。西側花壇と同様に、新たにコンクリートで枠を作る為、測量から始めました。今回が２回目の作業で作業内容をある程度理解していたため、作業は順調に進みました。

しかし、型枠完成後のコンクリート打設で、型枠の固定の仕方が緩かったため、やや曲がったものになってしまいました。ちょっとした不注意が結果を大きく変えてしまう、ものづくりの難しさを実感した実習でした。

■箱庭づくり・やはた公園の管理実習（造園緑地科）

1 月 21 日、地域の庭師を招いて 2 年生が「箱庭づくり」の実習を行いました。箱の中に砂を入れ、石を組み、植物を植えます。班ごとにテーマを話し合い、どのように表現するかを考えます。最後に、庭について見どころをみんなに発表しました。楽しく実習ができ、庭への関心が高まったようです。

また、2 月 4 日、甲斐市との連携として、1 年生が「やはた公園」のサクラの木を剪定しました。17 本ある「タイハクザクラ」という品種の樹木の下枝を刈りました。脚立は使わない範囲での作業でしたが「見通しが良くなった。」と役場の担当者からも喜ばれました。なお、この日の実習には校長先生のほか、甲斐市の保坂市長も激励に駆けつけてくださり、自信をもって実習を終えることができました。

■学科プロジェクト発表会の実施（食品科学科）

12 月 22 日、食品科学科プロジェクト発表会を実施し、3 年生 6 チーム、2 年生 1 チームが今年度の研究成果を発表しました。3 年生は「課題研究」で取り組み、班ごとにテーマ設定、計画、実施、考察、課題設定を繰り返しながら成果をまとめてスライドで発表しました。2 年生は専門の授業とレベルアップタイムで取り組みました。

2 年のワインプロジェクト、3 年のピザ窯再生プロジェクトと高校生おせちプロジェクトが校内大会に出場しました。今年度は実験や実習を行う班が多く、テーマに沿った多彩な知識・技術を身に付けることができました。いずれも継続研究が可能なテーマなので 1、2 年生に引き継いで更なる成果を目指します。

■わかば支援学校との交流　（農業クラブ）

農林高校では、わかば支援学校との交流事業を 30 年以上前から続けており、双方の生徒にとって、お互いの理解を深める重要な機会となっています。今年度は 5 月に田植え交流を行い、その植えた稲を収穫後、12 月にお米を使った交流を実施しました。脱穀機の説明から始まり、収穫したお米を使っておにぎりを作りました。生徒は積極的にお米の説明や学校生活を話していました。参加した生徒は「交流を通じてコミュニケーション能力が高まりました。お米について共有できるのも、農林高校ならではと思います。」と話し、この交流事業の成果を感じました。

■農業クラブ全国大会大会西関東大会のホームページを開設

第 76 回日本学校農業クラブ全国大会西関東大会のホームページ、公式インスタグラムが開設しました。現在、大会内容などの概要が掲載されています。4 月以降、様々な情報を全国の農業系高校に発信していきます。時々、ご覧になってください。（2 月 4 日現在　開催まで 260 日です。）

生徒の活動はこちら